

ふくやま 草戸千軒ミュージアム
ニュース
 ～第135号～
 広島県立歴史博物館




HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

50th ANNIVERSARY 草戸千軒町遺跡調査研究所 開所50周年記念
 令和5年度 夏の展示

**草戸千軒を
 たんけんしてみよう!**



ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)では、夏休みに、草戸千軒町遺跡の出土遺物に残る様々な“謎”を子どもたちに見つけてもらう展示を行います。
 “なぜ、今と形が違うの?” “なぜ、でこぼこしているの?”
 中には、答えが分からない問題もありますが、観察して、考えて、楽しみながら探検していただければ幸いです。



こ はがたのこぎり
 写真 (上) 木の葉形鋸(重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品)
 (下) 木の葉形鋸復元品

写真(上)は、草戸千軒町遺跡から見つかった昔のノコギリです。今から750年くらい前の溝の中から見つかりました。歯こぼれしたり、サビていたりして、元の形が分かりにくいですね。そこで、遺跡から見つかったものをくわしく観察して元の形を再現しました。それが写真(下)のノコギリです。
 ところで、このノコギリ、今使っているものと少し形がちがいませんか?
 (ヒントは2ページ目に、そして正解・解説は7月29日(土)から行う展示会で……)

詳しくは2頁へ ▶▶



板橋貞雄//〔模写〕『春日権現験記』第1軸,写,明治3年(1870).
国立国会図書館デジタルコレクション
<https://dl.ndl.go.jp/pid/1287489>



これら2枚の絵は、鎌倉時代（今から800年
くらい前）の絵巻物に描かれた建築現場のよう
すです。上の絵では、右の人物がノコギリを使っ
て木を切っていて、左の柱を削っている人物の
右手側にはノコギリが置かれています。

左の絵では、ノコギリを口にくわえて角材を
運んでいる人物が描かれています。

どのノコギリも、ギザギザの刃が付いている方がカーブしていて、その反対側（背の
部分）がまっすぐになっています。1ページ目の写真と似ていると思いませんか？

どのノコギリも同じ形に描かれていますので、その場の思い付きで何となく描いた
ものではなく、「ノコギリとはこういう形なんだ」という知識を持って描いたのでしょう。

夏休みに行く展示会では、遺跡から見つかったノコギリも展示します。博物館に来る
前に、家にあるノコギリの形を調べてみてくださいね。



草戸千軒町遺跡調査研究所 開所50周年記念

記念講演会・シンポジウム

初代研究所所長で比治山大学名誉教授の松下正司先生をはじめ、歴代の研究所員や
中世遺跡の研究者をお招きし、草戸千軒町遺跡研究所が果たしてきた役割を振り返ります。

- ① 広島会場（県立美術館講堂）：令和5年7月15日（土） 13:00～16:00
テーマ「中世遺跡研究のさきがけ 草戸千軒」
- ② 福山会場（歴史博物館講堂）：令和5年8月19日（土） 13:00～16:00
テーマ「草戸千軒町遺跡と出土遺跡の保存と活用に向けた取組」

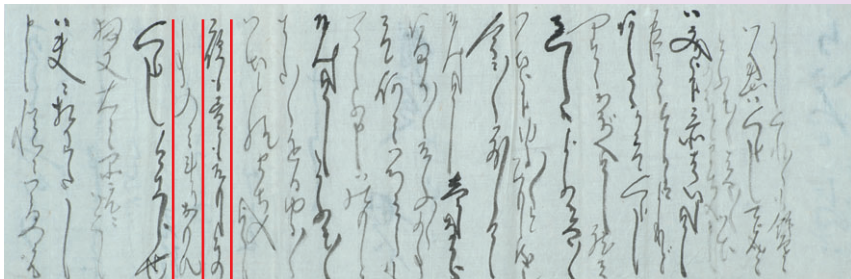
頼山陽史跡資料館

特集展「喜怒哀楽のことば」^{き ど あい らく} 令和5年 5月25日(木)～ 7月17日(月・祝)

人には様々な感情があります。友との再会、大切な人との別れ、子どもの誕生…生きていく中で経験する多様な出来事に、人は何を感じ、どのような言葉を残したのか。

本展では、広島藩儒の家だった頼家に残された詩歌や手紙、日記などから紹介します。

「夜も昼もあなたのことばかりおもいながら暮らしています」



小田淳子書簡(頼隼庵宛)※部分
[江戸時代後期,当館蔵]

息子(頼隼庵)の訪問を心から喜び、またの訪れを待っていると伝えた母親からの手紙。

企画展「現代刀の愉しみ」^{み かみ さだ なお} 令和5年 7月22日(土)～ 9月10日(日)

当館では、毎年夏に「現代刀」を特集した企画展を開催しています。三上貞直刀匠と久保善博刀匠(いずれも広島県無形文化財保持者)を中心に、県内の刀匠たちの作品を一堂に紹介するという企画を続けています。是非、日本刀の魅力に触れてください。

また会期中には、刀匠自らが作品を語るギャラリートークのほか、刀匠から直接教わることができる「鑑賞会」も開催しています。

「会いに行ける」刀匠とふれ合い、語り合うことで、刀剣に関する興味を深めていただければ幸いです。



昨年度開催した「こどものための刀剣入門」のようす。三上刀匠に刃文の見方を教えていただきました。

- 会場 / 頼山陽史跡資料館 (広島市中区袋町5-15) TEL: 082-298-5051 (兼FAX)
- 時間 / 9:30～17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日 / 月曜日 (ただし祝休日は開館し、翌平日が休館)
- 入館料 / ※ () は団体20名以上の料金
 【喜怒哀楽のことば】一般200円(160円)、大学生150円(120円)、65歳以上・高校生以下は無料
 【現代刀の愉しみ】一般300円(240円)、高・大学生220円(180円)、小・中学生150円(120円)
- 解説会 / ※いずれも13:30～
 【喜怒哀楽のことば】6月3日(土)、6月24日(土)、7月8日(土)
 【現代刀の愉しみ】7月29日(土)、8月5日(土)、8月26日(土)
 ※「刀剣鑑賞入門」8月20日(日) 午前の部: 10:30～ 午後の部: 13:30～
 各回定員10名(要申込・小学生は保護者同伴 ※申込は電話又はFAXで)



新型コロナウイルス感染症の位置付け変更と今後の感染防止対策について

ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)では、次のとおり対応を行っています。御来館予定の皆様には、御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。(令和5年5月8日現在)

■御入館に当たって

- 発熱がある場合は入館できませんので、あらかじめ 御了承ください。
- マスクの着用は個人の判断にお任せしております。(スタッフも同様です。御理解ください。)

■御見学中は

- 入館券購入の際や見学中は、混雑を避けて、他のお客様との距離を確保してください。
- 消毒用アルコールを各所に設置しておりますので、手指の消毒に御活用ください。

夏休みのこどもを対象としたイベントです。みんなで、応募しよう！

1 夏休みだよ！

こども博物館教室

要申込(対象:小学生・中学生)
※小学生は保護者の同伴が必要です

教室名	実施日時	内 容	定 員	材 料 費
藍染をしよう	8月5日(土) ①10:00~11:30 ②13:00~14:30	備後地方を代表する伝統産業「藍染」で、オリジナルのハンカチを作ろう!	20名 (各回10名)	300円
い草のコースターを作ろう	8月6日(日) 10:00~12:00	備後南部の伝統産業「畳表」の技術を応用して、コースター作りに挑戦してみよう!	20名	無料
い草を織ろう	8月12日(土) 10:00~15:00	ミニ織機でオリジナルランチョンマットを作ろう!	14名	無料
ミニ畳を作ろう	8月13日(日) 10:00~12:00	日本の伝統的な住居に欠かせない「畳」の作り方を、かわいいミニサイズで体験してみよう!	20名	500円

2 草戸千軒お化け屋敷

要申込(対象:小学生)
※保護者の同伴が必要です

実施日時	内 容	定 員	参 加 費
8月5日(土)、12日(土)、19日(土)、26日(土) 各日の①18:00~19:00と②19:00~20:00	室町時代の港町である「草戸千軒」を実物大に再現した町並みを会場としたお化け屋敷で、700年くらい前の夜を体験してみよう!	各日15組 (一組4名以内で 保護者は2名以内)	無料

いずれも、「広島県電子申請システム」でお申込みいただき、申込多数の場合は抽選を行います。申込開始時期は6月中旬、申込締切は7月中旬を予定しています。

申込内容の詳細や、申込開始日・締切日、参加決定のお知らせなど、詳しくは、当館ホームページを御覧ください。

広島県立歴史博物館友の会からのお知らせ！

あなたも、友の会の会員になりませんか？

友の会では、令和5年度の会員を募集中です。
友の会の会員には、博物館が主催する展覧会を無償で観覧できるなど、特典が盛り沢山です。

歴史や文化に興味をお持ちの方は、ぜひ友の会にお入りください!!

友の会の活動については、QRコードから御確認ください。

年間の会費は
次のとおりです。

- 一般会員 2,000円
- 学生会員 1,000円
- 家族会員 3,000円 (同居家族5名まで登録できます。)
- 賛助会員 7,000円 (会員証を4枚発行します。)



◇令和5年度の博物館の組織と職員です。(4月1日現在)よろしくお願ひします。

館 長 ◎宮野 学		歴史博物館アドバイザー ◎白井 比佐雄		(分 館)	
総 務 課		学 芸 課		草戸千軒町遺跡研究所	
課 長 松山 敦		課 長 石橋健太郎	(兼)所長 石橋健太郎	頼山陽史跡資料館	
主 査 ◎川相 浩人		主任学芸員 岡野 将士	主任学芸員 尾崎 光伸	(兼)館長 ◎坂村 秀和	
主 任 橋高 真理		主任学芸員 久下 実	学 芸 員 山川 聡大	(兼)主査 ◎永井 敬久	
文化施設事務従事員 ◎瀬戸 美幸		主任学芸員 渡部 史之	学 芸 員 ◎杉山 歩夢	(兼)主査 ◎井上 円	
ワークサポート職員 榎原 葵		文化施設事務従事員 細谷 紗桜	学芸員(エルダー) ◎大上 裕士	主任学芸員 花本 哲志	
			文化施設事務従事員 吾田 朱里	学 芸 員 川邊あさひ	
				主任(エルダー) 井上 栄三	
				(兼)主任 ◎伊藤 大輔	
				(兼)主事 ◎矢野 琢磨	
				文化施設事務従事員 山口 邦子	
				井上麻由子	

◎は新任。この他、広島県立歴史民俗資料館学芸員が、当館学芸員を兼務しています。

お知らせ

令和5年6月から7月の期間、改修工事のため、一般の方の入館ができません。詳しくは、当館ホームページ等で御確認ください。(展示公開以外の業務は行っています。)

ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)ニュース 第135号

編集・発行

令和5年5月31日



ふくやま 草戸千軒ミュージアム
(広島県立歴史博物館)
HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1
TEL 084-931-2513 FAX 084-931-2514
e-mailアドレス rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp
ホームページ https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/
ツイッター https://twitter.com/hiroshima_prhk



▲ホームページ



▲ツイッター